

## 「東京支部の財政状況について」



東京支部副支部長(会計担当) 高19期 上野 洋二郎

卒業以来同窓会には殆ど縁がなかった私が、母校90周年記念行事を機会にそれまで活動を休止していた東京支部の再開のお手伝いをするようになって23年になります。平成5年からは会計幹事を担当していますが、支部運営は常に資金不足に悩まされていました。

支部総会の案内のはがき代も総会の僅かな余剰金と一部先輩の寄付でようやく捻出し、幹事の交通費等の活動費も自己負担でやらざるを得ませんでした。

平成16年からは、年会費2,000円の徴収や協力者(企業)方々からの寄付でようやく財政的に少し余裕が出て、支部総会参加費を少しでも参加しやすいように低く抑えることができるようになりました。ただ支部の財政状況はまだ十分と言えるものではなく、会員の今後の活動を活発に行うための資金調達がこれからの課題となっています。

現在、年会費を支払っていただいている人は、支部会員約1,500人の内200人ほどです。総会案内の通信費だけでも約20万円必要です。また、このホームページの管理にも費用が必要ですが、担当者の努力により必要最小限で運営しているのが現状です。あくまでもボランティア活動である東京支部の年会費の徴収についてはいろいろご意見もあると思いますが、このホームページをご覧になった支部会員の方でまだ年会費を支払っていない方も、東京支部の活動の活性化にご賛同頂けるなら、是非、次回の年会費の支払にご協力をお願いいたします。

※)平成18年度総会の支部規則改定で、平成20年度から隔年で、2,000円ずつ徴収することになりました。